



みね川福祉作業所内の日々の出来事をお伝えします。

＜新年会から＞



ごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。昨年中は、家族会をはじめ、地域の方や福祉関係機関及び関係者の方には温かいご理解、ご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

昨年の年度途中に、お二人の利用者が加わって、現在四十五人の利用者が在籍しています。なお、区の利用調整会議の調整結果では、来年度4月の新卒者の利用はありませんでした。ここ数年就労継続支援B型の新卒希望者はかなり少ないのが現状です。さて、自主生産としての葛飾かりんと饅頭の製造加工・販売作業ですが、他の作業活動とのバランスから、定期的な製造販売体制の構築が進みませんでした。昨年12月から利用者が製造現場に入り、少しずつ前進してきております。

また、生活介護事業と就労継続支援B型の多機能化施設への移行ですが、安全な車両の出入りのために、設計段階は終了し、現在、補助金等の協議を葛飾区とおこなっており、この工事が完了してから、さらに準備を進めて移行していきたいと考えております。なお、葛飾区の通所施設への補助制度が再構築され、新制度がスタートは、令和3年度と聞いています。これらの状況を見極めてから多機能化施設への移行の時期を見極めたいと考えておりますので、今しばらくお時間をください。また、昨年にご家族へのアンケート調査にご協力いただきましたが、その結果を踏まえ、月1回程度の土曜日登所は実施の方向で現在検討しております。一人ひとりのニーズに耳を傾けていきたいと思っております。これらに関するご意見をお寄せいただければ幸いです。

皆様方には、本年も一層のご指導とご理解を賜り、よりよい事業運営を職員一丸となって進めて参ります。どうぞ本年も良き年でありますようお祈りいたします。本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

施設長 大和田 卓